

●権藤説子Presents●

誰もが楽しめるバリアフリー演劇 第1回公演

舞台の感動わかち合い 東京演劇集団 風

# へレン・ケラー

～ひびき合うものたち

入場  
無料

要申込

自分らしい明日を探しているすべての人へ――  
「生きている幸せをともに味わいたい」と求めあう  
へレン・ケラーとアニー・サリバンの出会いの物語。  
字幕、音声ガイド、舞台手話通訳を付し、  
あらゆる人がともに楽しめる  
バリアフリー演劇です。

作:松兼功 演出:浅野佳成 音楽:小室等  
バリアフリー演劇 総合監修 尾上浩二  
バリアフリー演劇 芸術監督 北岡賢剛

## 鑑賞サポート

- 舞台上での手話通訳
- 舞台背景にバリアフリー日本語字幕
- ライブ音声ガイド
- 舞台説明あり
- 事前資料貸し出し  
※必要な方はご連絡ください

2022年12月17日(土) 定員300名・全席自由

電気ビル みらいホール(電気ビル共創館4F)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 <https://denki-b.co.jp/mirai/>

開場13:00 舞台説明13:30 開演13:50(途中20分の休憩が入ります)

※13:00～配慮が必要な方の優先入場をおこないます。開演前に舞台見学ができます。

●演劇終了後、出演者によるアフタートークがあります。

## 【申込・問い合わせ先】

全国地域支援ネットワーク事務局 鹿児島市草牟田1丁目8-7  
TEL 080-7701-5336 mail: shien.net.japan.s@gmail.com

【主催】 特定非営利活動法人全国地域生活支援ネットワーク

【共催】 日本博を契機とした障害者の文化芸術共同創造プロジェクト実行委員会

【協力】 障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク



JAPAN CULTURAL EXPO

心を、うごかさう。  
Art Moves Us All.



「令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト」

FY 2022 Japan Cultural Expo Project Presented and Co-presented by Japan Arts Council and Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

# ヘレン・ケラー

～ひびき合うものたち

バリアフリー演劇は、舞台後方の字幕とライブで役者の動きなどを俳優が説明する音声ガイドに加え、舞台衣装をまとった手話通訳者が役者と連動しながら舞台上で通訳します。

事前資料貸出し ご希望の方に事前に上演台本を貸し出します。



「バリアフリー演劇」と出会ったのは、3年ほど前のことでした。

色々な障害がある人たちが、みんなで一緒に芝居を鑑賞することができる、そんなことが可能なのだろうかと、半信半疑で劇場を訪れたことを覚えています。舞台上では、様々な合理的配慮が行われているのですが、そのすべてが演出として生かされていて立体感のある芝居に感動をしました。役者たちも、観客の一人一人の呼吸に呼応する様に舞台を作り上げていきました。そこに集う人たちが自分のリズムで起こす、予定調和でない拍手や声などが、芝居の質を高めているようにさえ感じました。

いつの日からか、日頃よりお世話になっている福岡の方たちと、この芝居を観ることができたらと考え始めていました。私たちは、「共に生きる」とよく言います。しかし、芸術や文化を共有することをせずして、そういう社会を作ることは難しいのではないかと考えるようになりました。そして、今では、芝居の中で共に経験することこそが、私たちに必要な「共感力」を育てていくのだと確信するようになりました。

今年から、10年間、毎年、頑張っって開催していきたいと考えています。

年末のお忙しい中で恐縮ですが、会場まで足を運んでいただければ幸いです。

権藤 説子

## Story

幼少期の病のため、聴力・視力を失い、話すこともできないヘレン・ケラーと困り果てた家族のもとに、新米の家庭教師アニー・サリバンが訪れる。情熱的に教えようとするも、ヘレンに拒絶され続けるアニーは、周囲と離れ2人きりで生活することを決意する。与えられた時間は2週間。失敗を繰り返しながらお互いを求め、理解し、身体ごとぶつかり合う対話から世界を広げていく2人の出会いを描く「東京演劇集団 風」の代表作です。

作 松兼 功  
演出 浅野 佳成  
バリアフリー演劇 総合監修 尾上 浩二  
バリアフリー演劇 芸術監督 北岡 賢剛

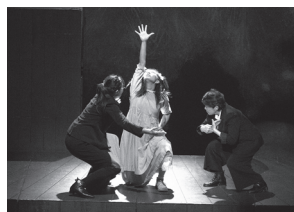
【出演者】  
ヘレン・ケラー 倉八ほなみ  
アニー・サリバン 高階 ひかり  
アーサー・ケラー 酒井 宗親  
ケート・ケラー 仲村三千代  
ジェイムス・ケラー 中村 滋  
アナグノス校長 緒方 一則  
医者 坂牧 明  
ビニー 清水菜穂子  
パーシー 稲葉 礼恵  
舞台手話通訳 小島 祐美  
音声ガイドナレーター 辻 由美子

【ヘレン・ケラー 制作スタッフ】  
音楽 小室 等  
舞台美術 上田 淳子  
照明 坂野 貢也  
音響 酒見 篤志  
舞台監督 佐田 剛久



## 舞台説明

サポート内容、舞台装置や広さなどを説明・出演者が役柄や衣装を紹介しします



## 舞台手話通訳

物語の進行に合わせて舞台上を動きながら通訳を行います (右:舞台手話通訳)



## バリアフリー字幕・ライブ音声ガイド

舞台中央に日本語字幕を投影/音声ガイドが客席内に流れます

## 【バリアフリー版制作スタッフ】

監修 大河内直之(東京大学先端科学技術研究センター特任研究員、特定非営利活動法人バリアフリー映画研究会理事長)

廣川 麻子(特定非営利法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)理事長、東京大学先端科学技術研究センター熊谷研究室)

バリアフリー日本語字幕・音声ガイド制作 Palabra株式会社

プロデュース 山上徹二郎

## 交通案内



## 電気ビル みらいホール

(電気ビル共創館4F)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82  
<https://denki-b.co.jp/mirai/>

- 福岡市営地下鉄七隈線「渡辺通駅」直結
- 西鉄天神大牟田線「薬院駅」から徒歩7分

## 【ご来場の皆様へお願い】

- ご来場前に、厚生労働省開発の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)を各自のスマートフォンなどにインストールし、ご利用ください。●体調不良の方は来場を控えてください。●会場入り口で検温を実施し、37.5度以上の発熱がある方はご入場頂けません。●観覧中は他の人との距離を出来るだけ確保してください。●会場内ではマスクを着用して頂き、大声での声援、会話などはご遠慮ください。●コロナウイルスについて警報等が発令された場合、催事の一部または全てを中止する場合があります。

## 【スタッフの取り組み】

- 毎日、検温・体調管理を行い健康管理に努めます。●会場では、マスクを着用しご案内させていただきます。●こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行います。●定期的な場内の換気を行います。

## ココアのインストールはこちらから



厚生省web



iPhone



Android